

2007年3月期 中間期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2006年11月7日

将来予測・インサイダー取引について

2

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確実性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北アメリカ、ヨーロッパおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
- ◆ 為替相場の変動、特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル及びイギリス・ポンドの相場変動
- ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率および向上と設備投資を実施するトヨタの能力
- ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特に貿易、環境保全、自動車排ガス、燃費効率、安全性の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
- ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- ◆ タイムリーに新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
- ◆ トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況

以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

インサイダー取引に関するご注意:

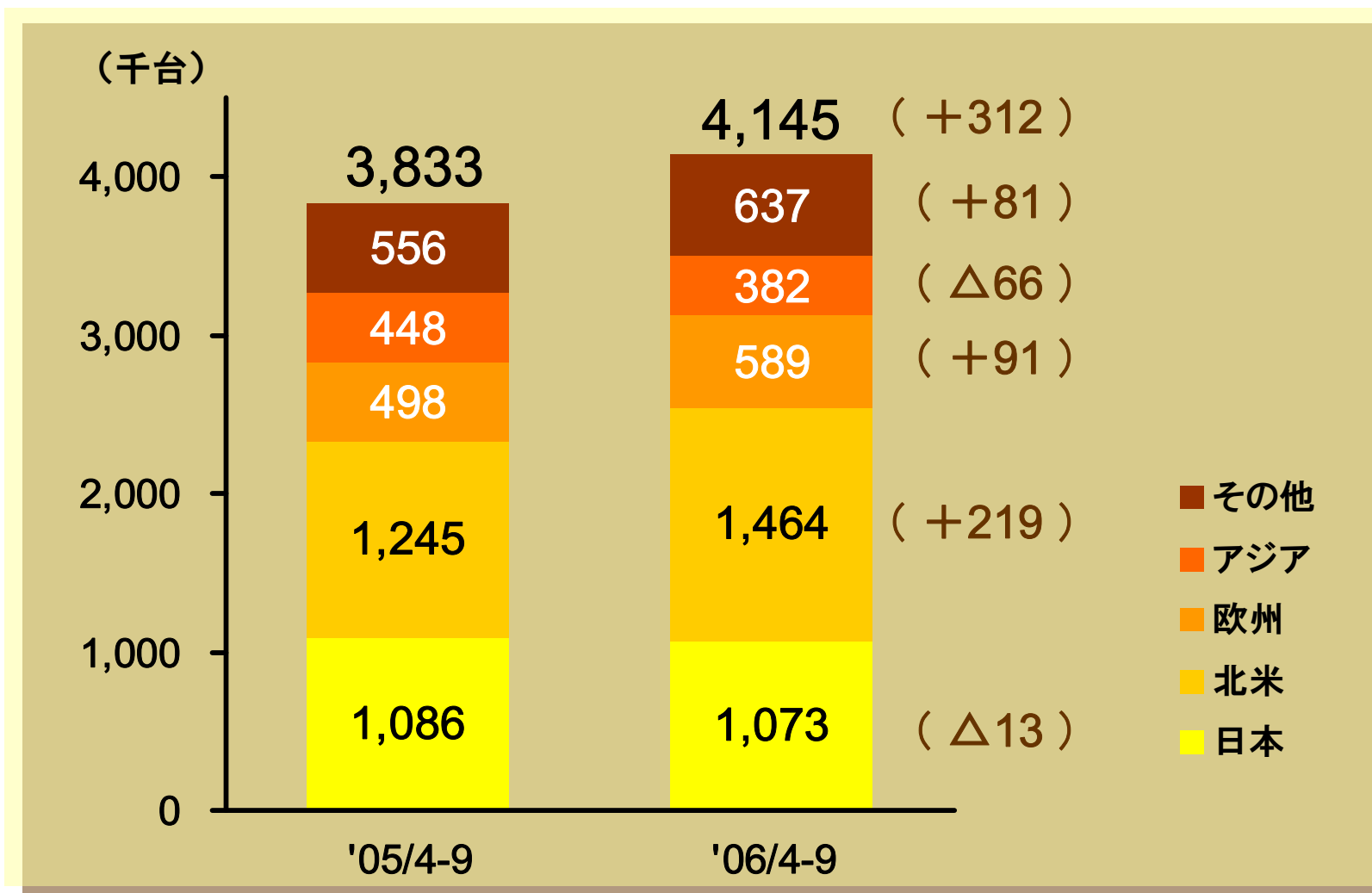
企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(証券取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびED-NET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

TOYOTA

専務取締役

鈴木 武

連結販売台数



()内は'05/4-9実績からの増減

連結決算要約

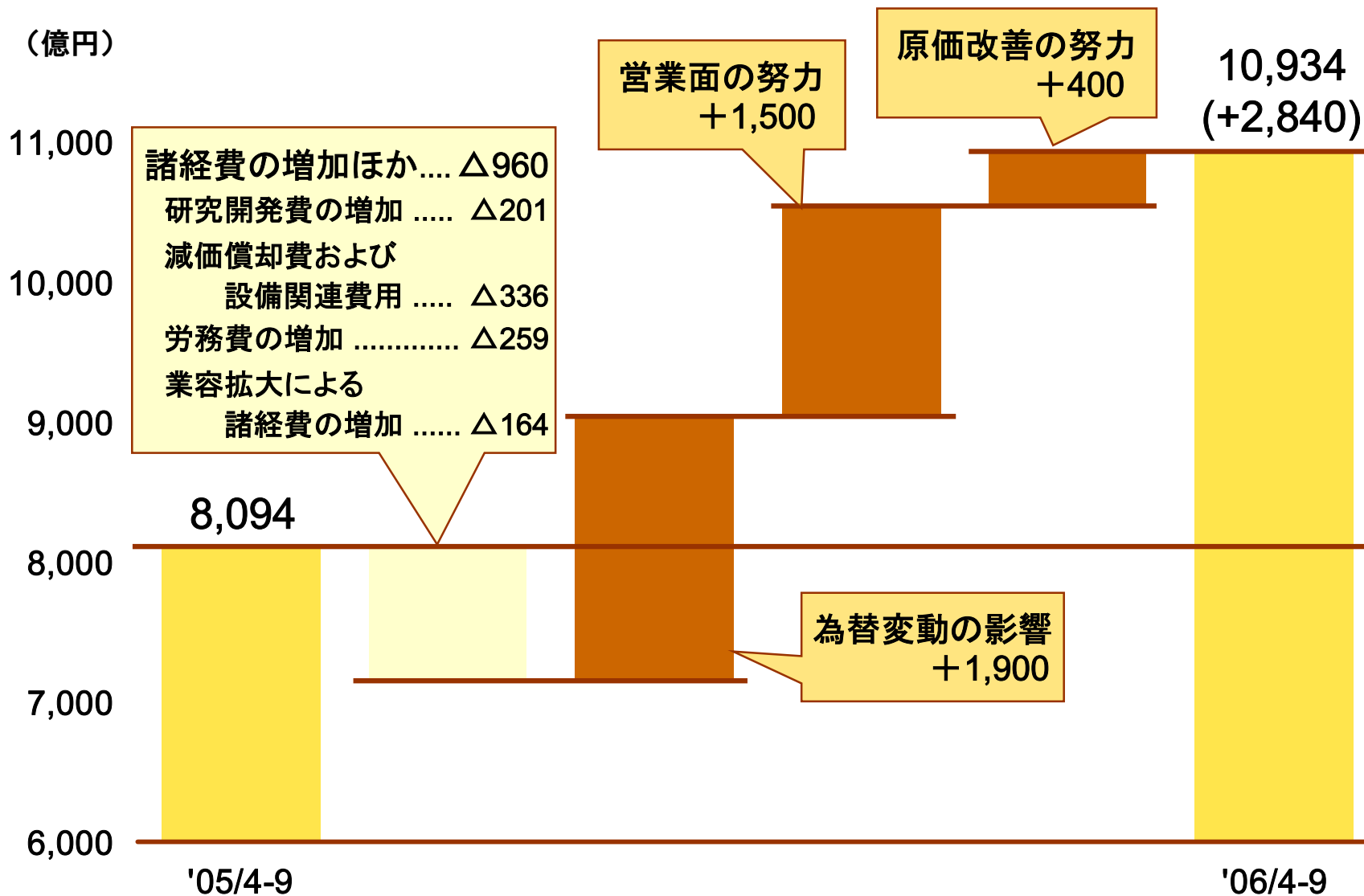
5

(単位:億円、%)

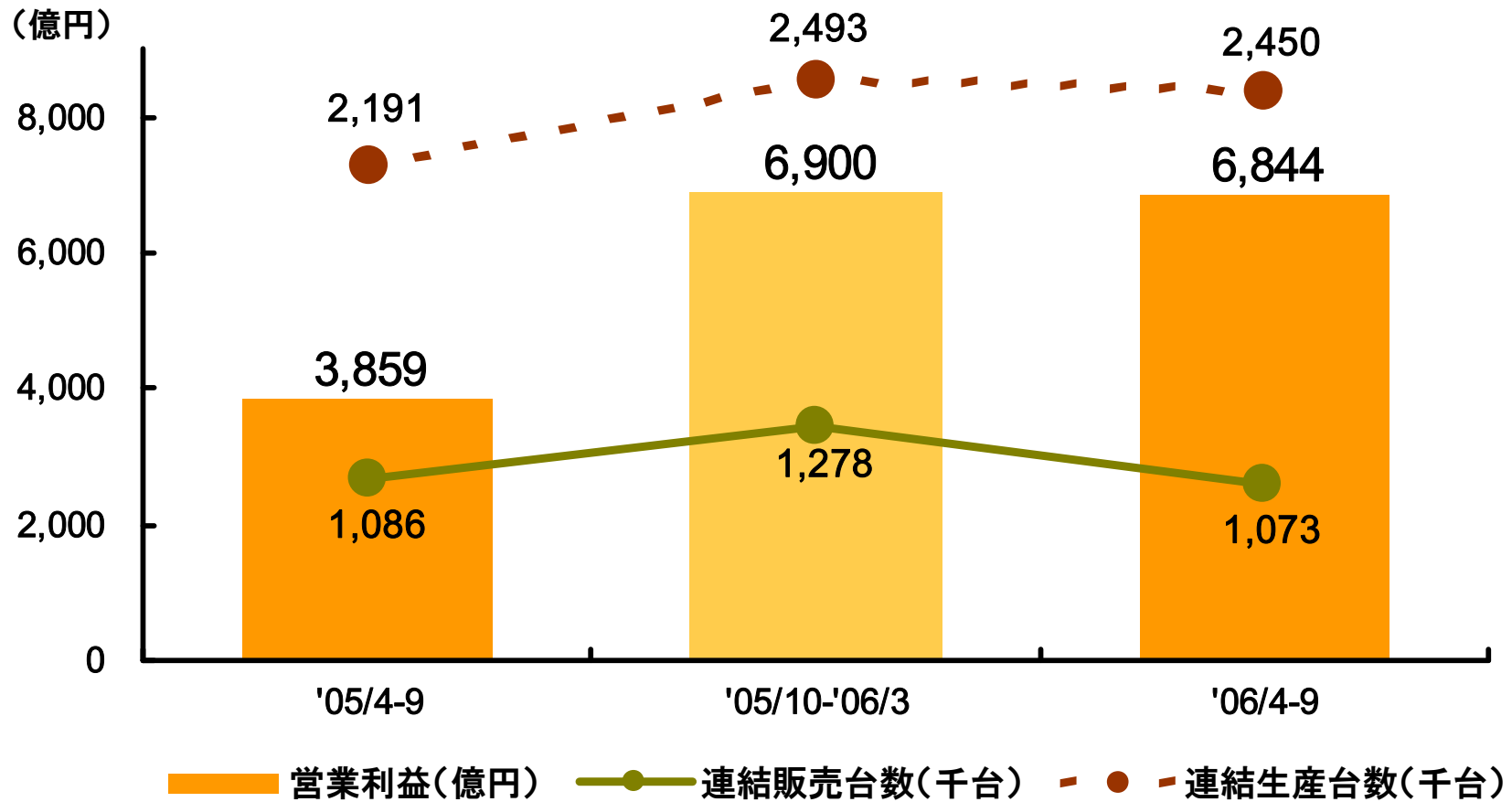
	当中間期 ('06/4-9)	前年同期 ('05/4-9)	増 減	
売上高	114,718	99,531	15,187	15.3%
営業利益	10,934	8,094	2,840	35.1%
税金等調整前 当期純利益	11,661	8,559	3,102	36.2%
当期純利益	7,772	5,705	2,067	36.2%
為替レート	ドル	115円	110円	5円の円安
	ユーロ	146円	136円	10円の円安

TOYOTA

連結営業利益増減要因



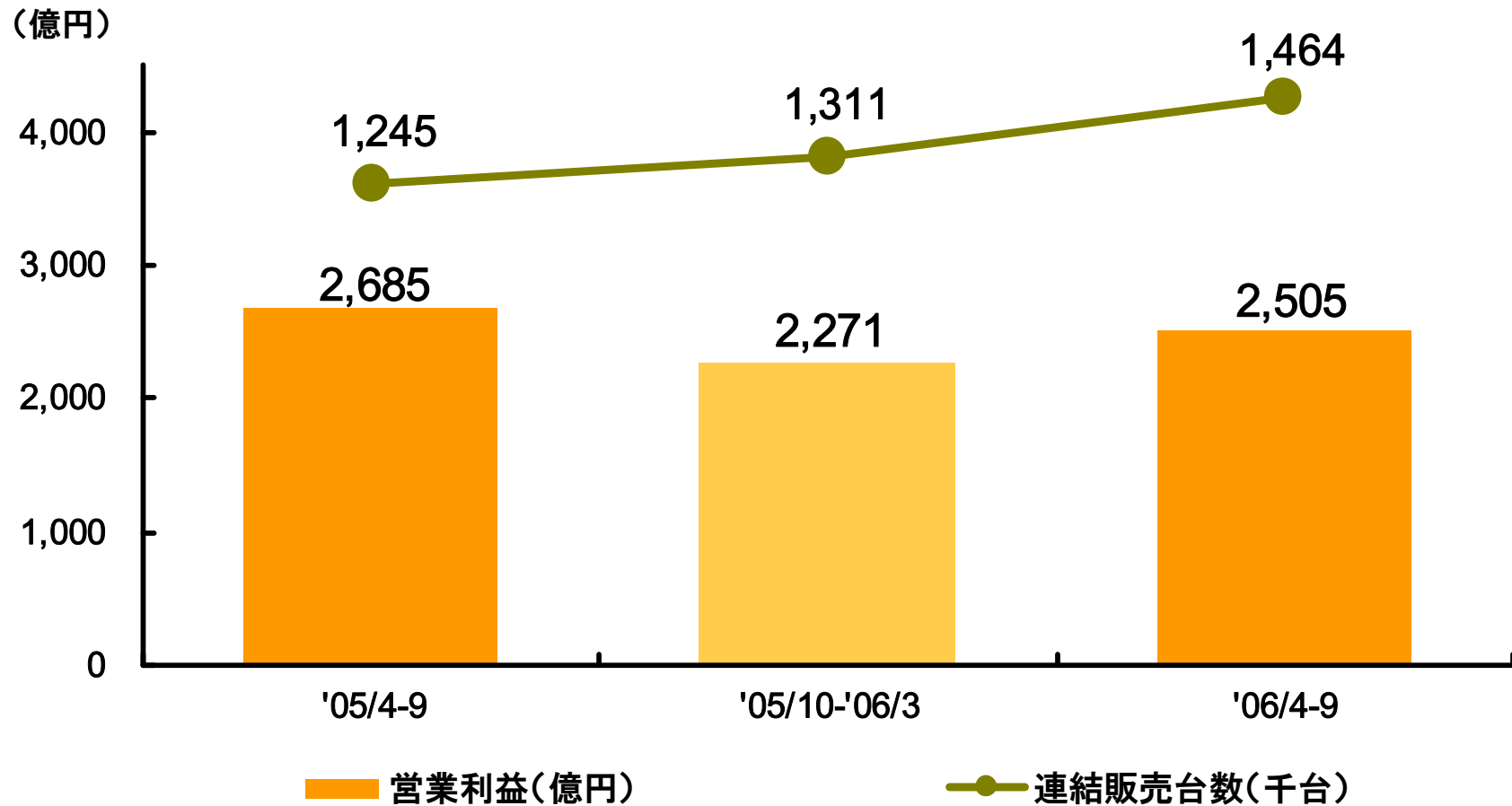
所在地別営業利益：日本



- ・海外の旺盛な需要に、国内の増産で対応。
- ・国内販売は、シェア44.7%へ上昇。車種構成は改善傾向へ。

所在地別営業利益：北米

8

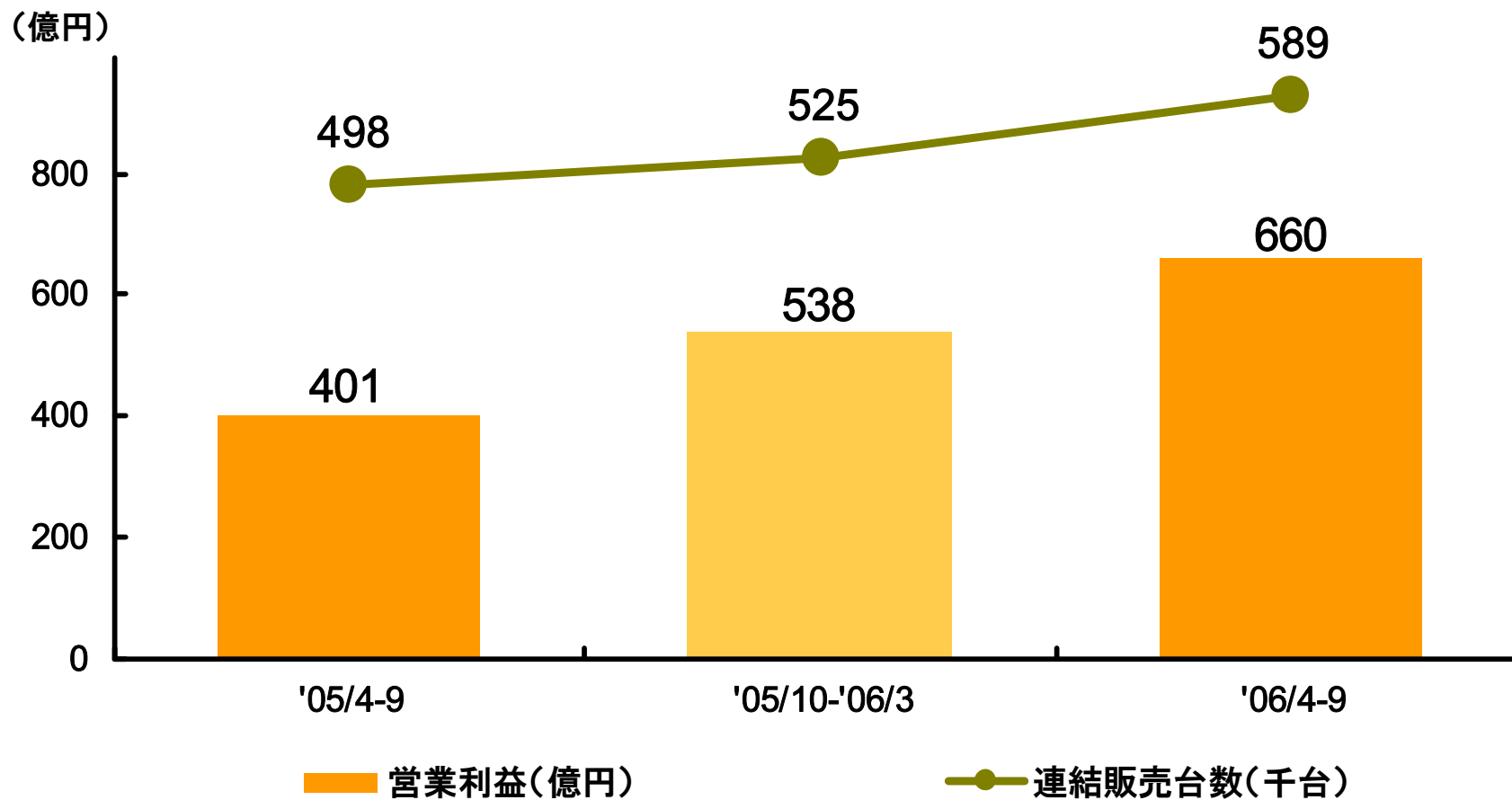


- ・新型車とコンパクト車を中心に、販売が好調。
- ・金融事業における金利スワップ評価損益の影響により、▲181億円。

TOYOTA

所在地別営業利益：欧州

9

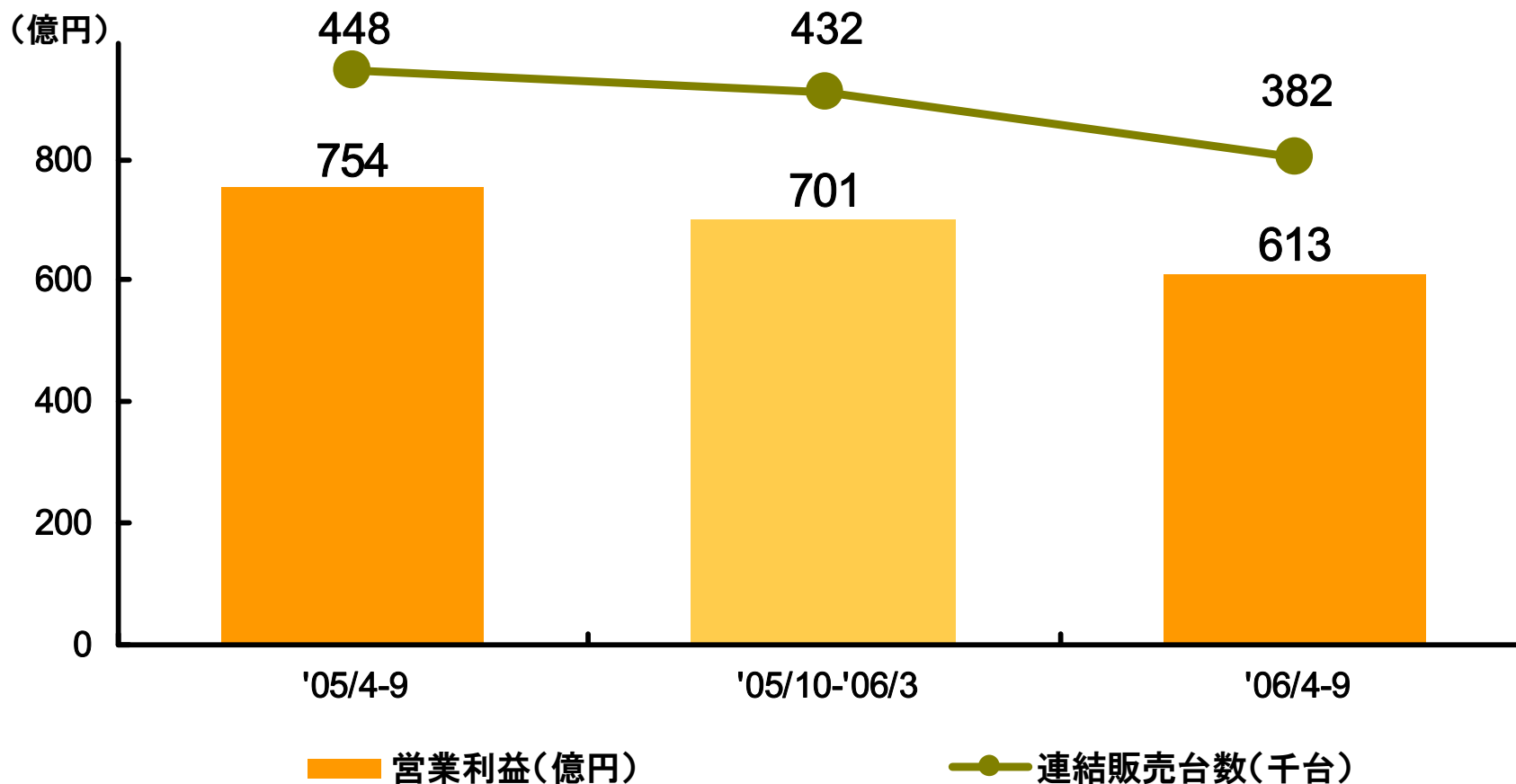


・ヤリス・RAV4など新型車の販売好調により、大幅増益。

TOYOTA

所在地別営業利益:アジア

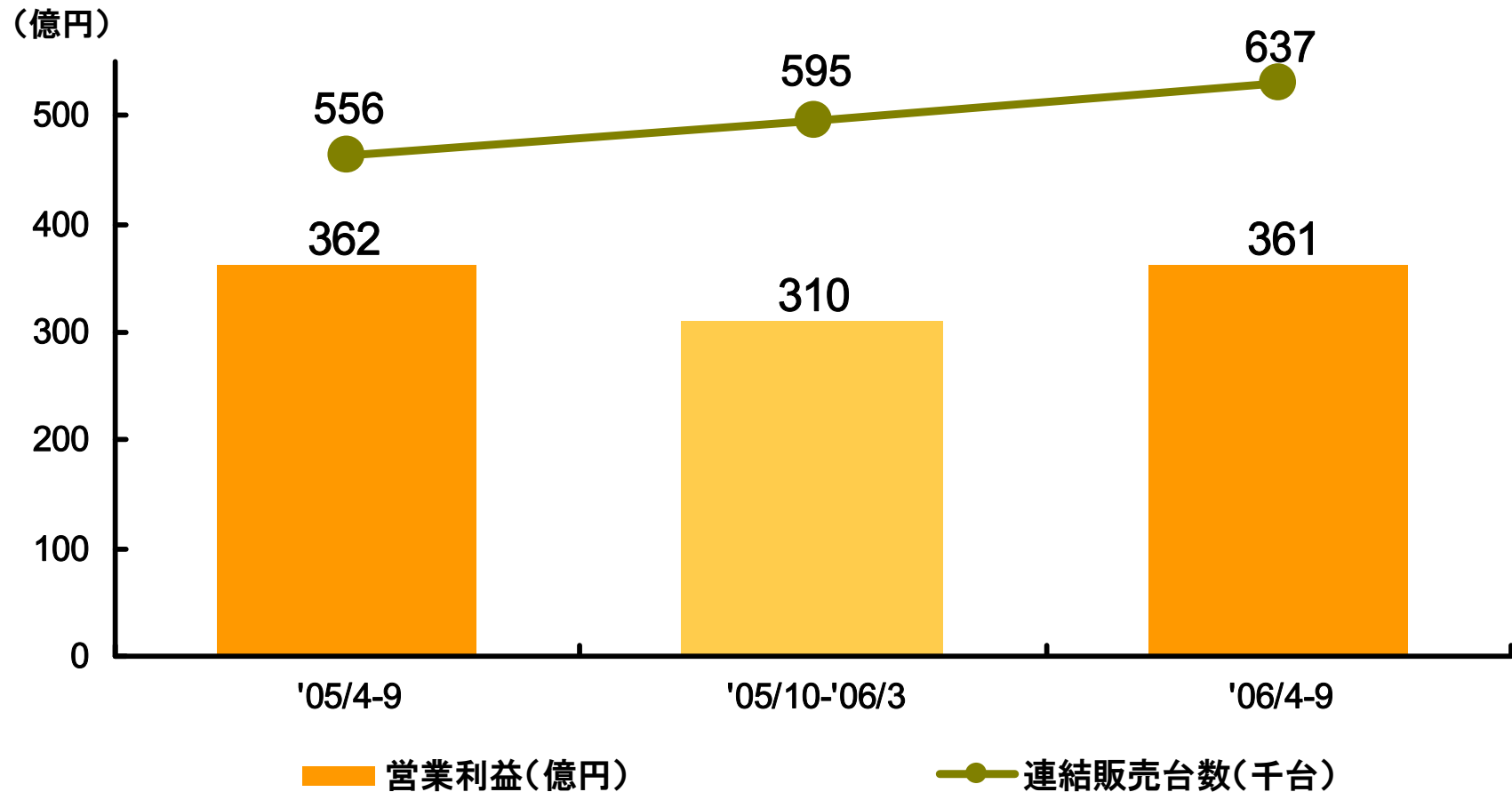
10



- ・インドネシア・台湾での市場悪化により、販売台数が減少。
- ・IMVの域外輸出が好調。

TOYOTA

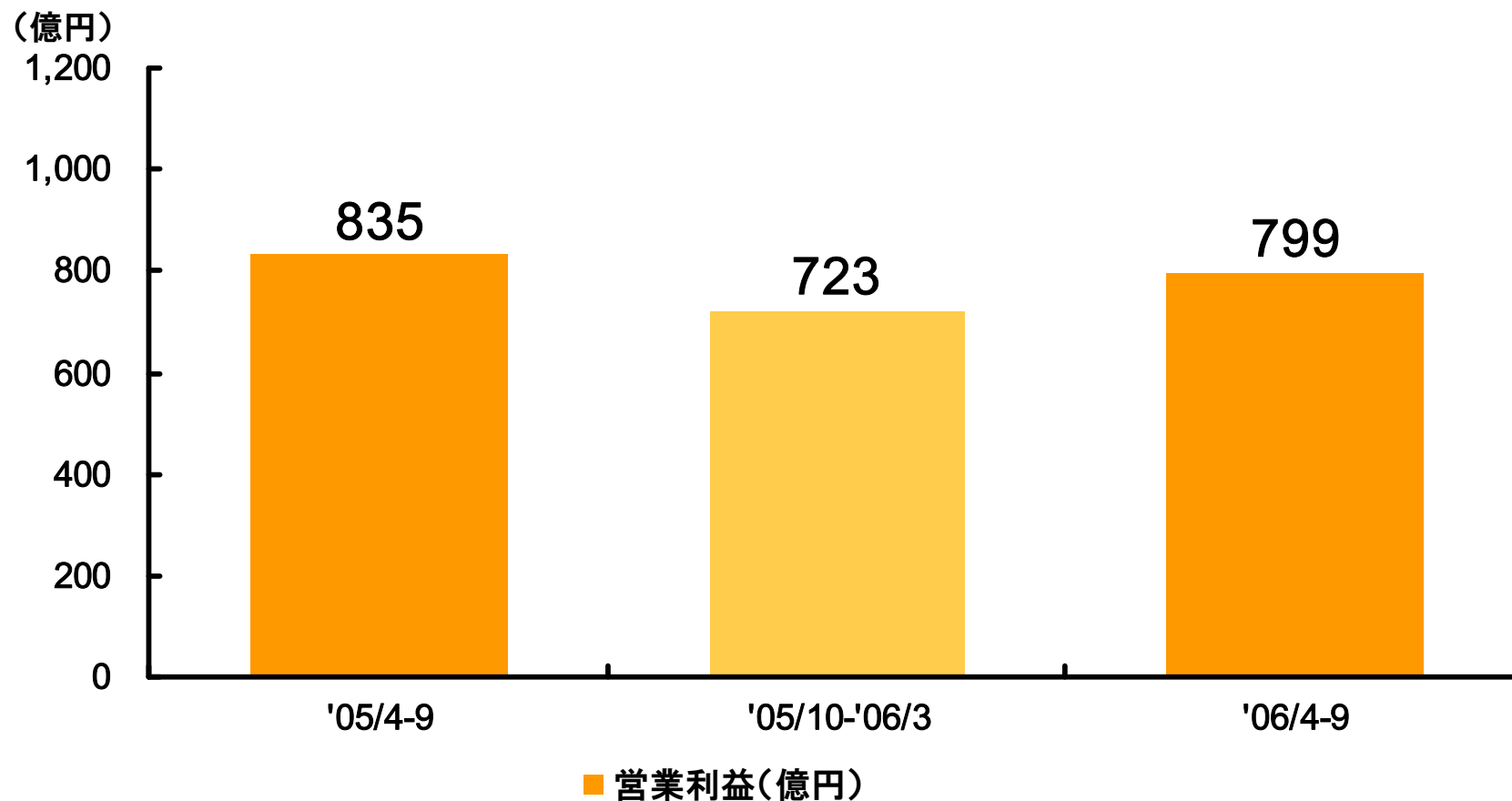
所在地別営業利益：その他地域



・IMVを中心に、引き続き販売は好調。

事業別セグメント：金融

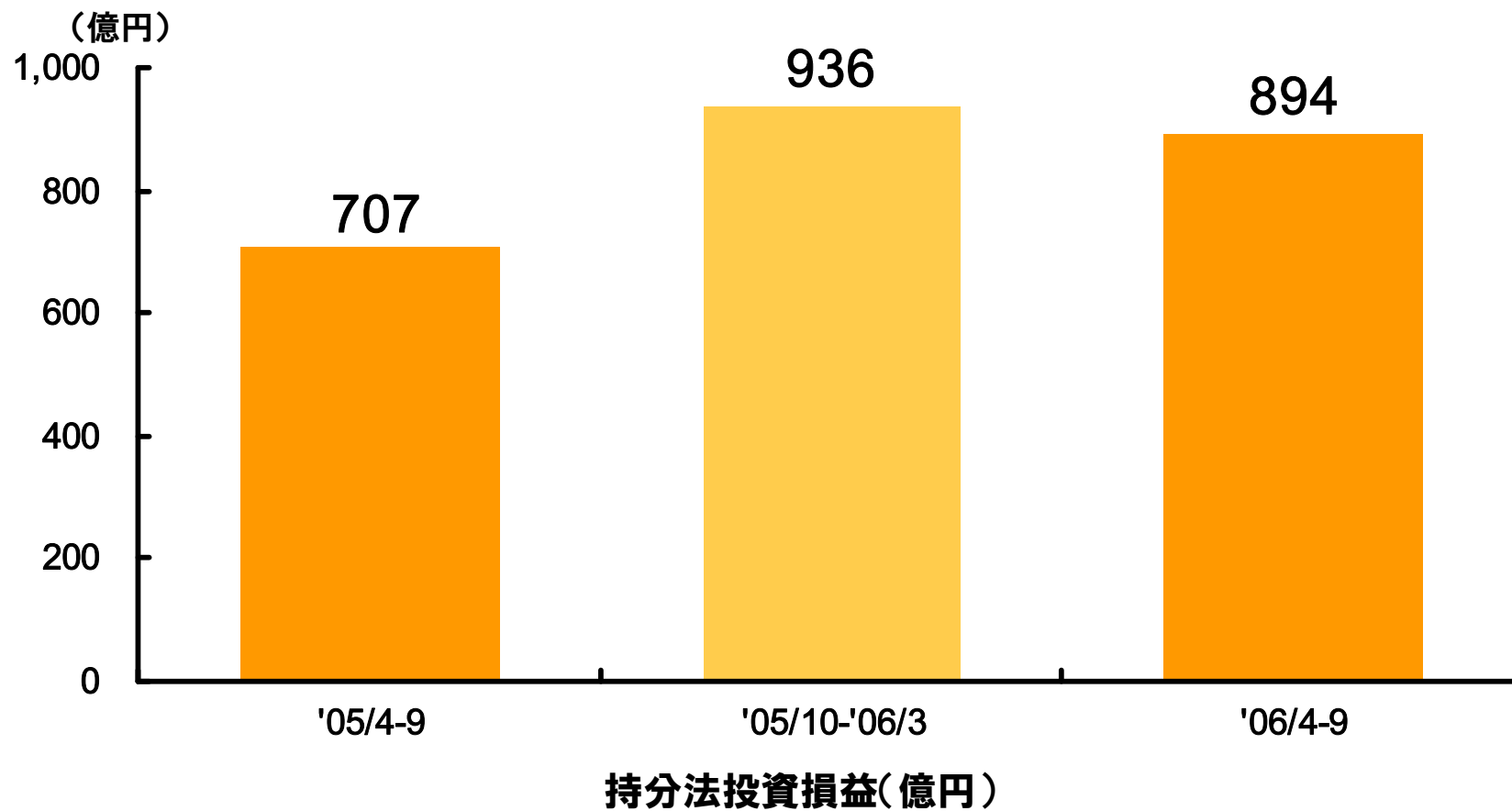
12



- ・融資残高の順調な伸びにより、収益は拡大。
- ・日・米の販売金融子会社の金利スワップ評価損益の影響 : ▲48億円

TOYOTA

持分法投資損益



・国内グループ会社を中心に、好調を持続。

単独決算要約(日本基準)

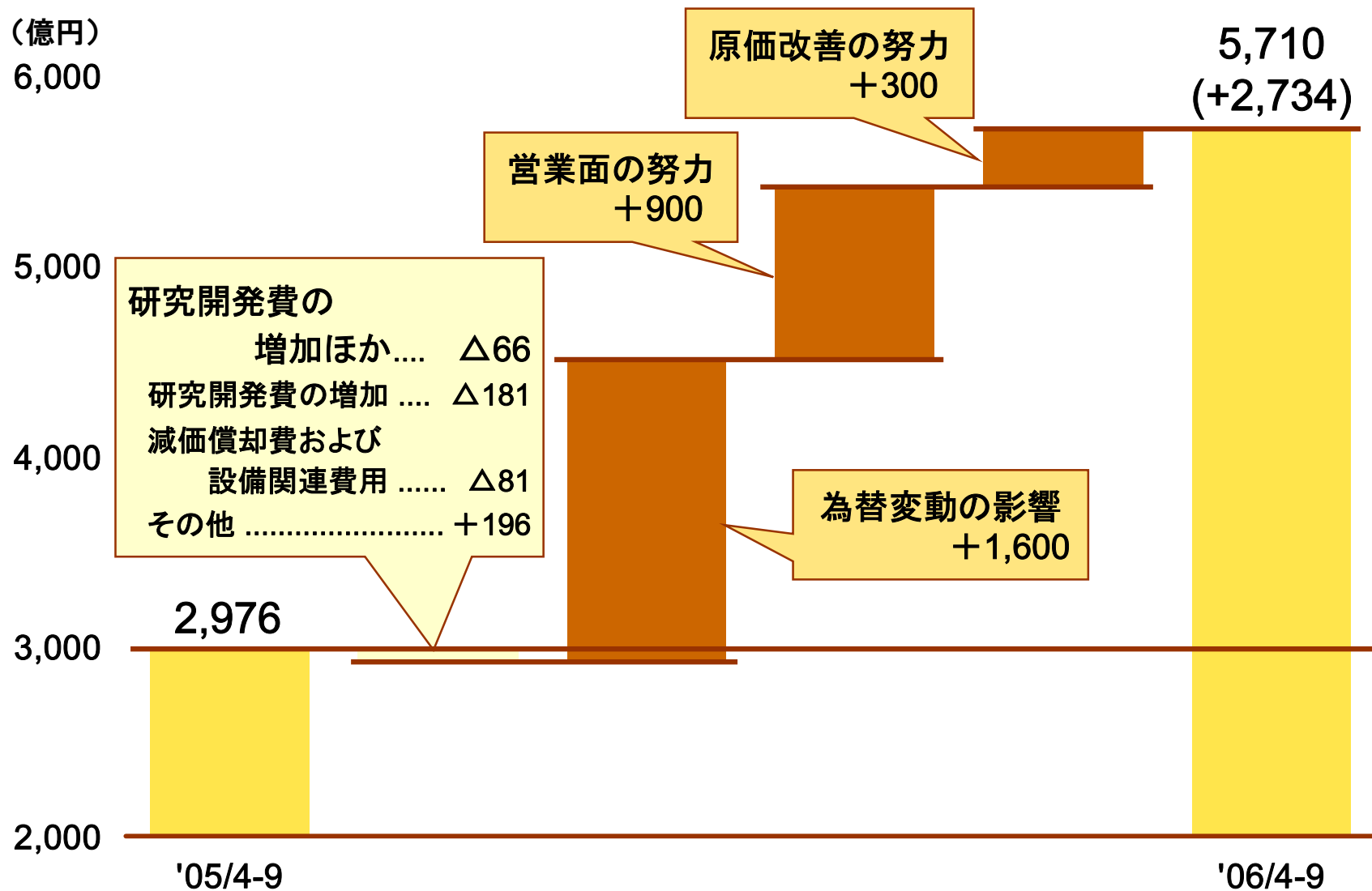
14

(単位:億円、%)

	当中間期 ('06/4-9)	前年同期 ('05/4-9)	増 減	
売上高	54,703	46,640	8,063	17.3%
営業利益	5,710	2,976	2,734	91.8%
経常利益	7,782	4,166	3,616	86.8%
当期純利益	5,258	2,836	2,422	85.4%

TOYOTA

単独営業利益増減要因



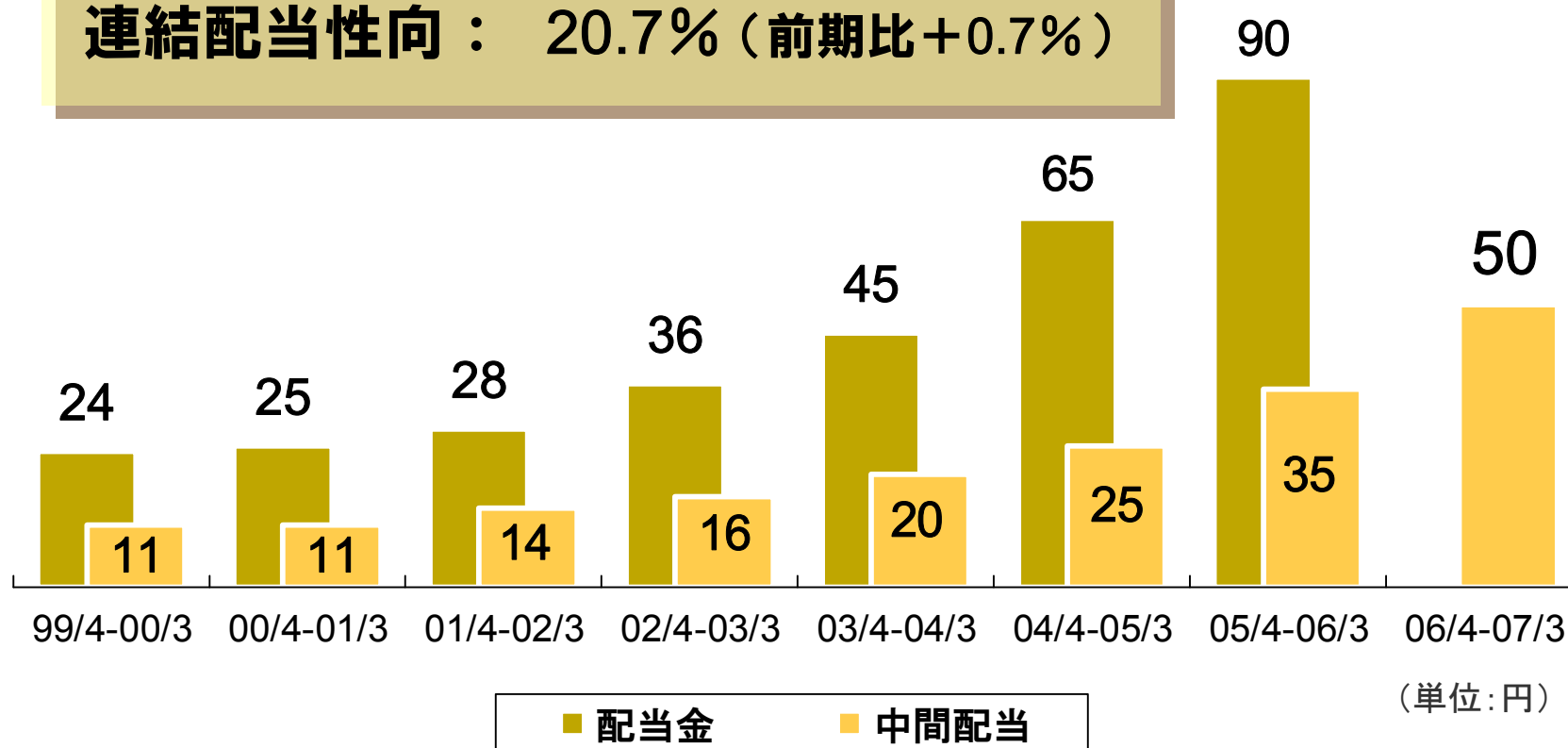
株主還元 ー 配当

16

中間配当：1株につき50円（前期比15円増配）

配当総額： 1,608億円

連結配当性向： 20.7%（前期比+0.7%）

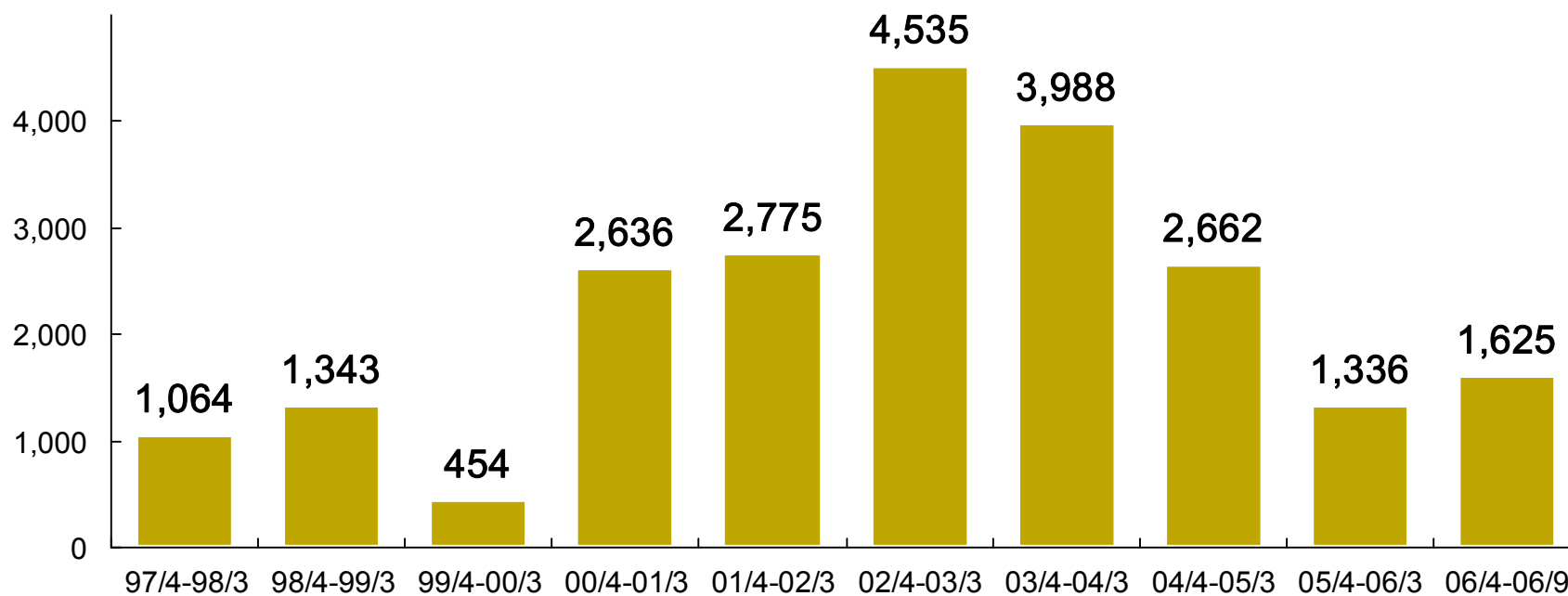


TOYOTA

株主還元 ー 自己株式の買受け

授権枠(上限)： 2,000億円 (30百万株)
今回実施： 1,500億円 (20百万株)

■ 過去10年の取得実績額(億円)



07年3月期 後半期 主な活動

- グローバルコアモデル カローラ
- レクサスLS グローバル展開
- 新型タンドラ投入
- 広州工場の2直化

グローバルコアモデル カローラ

19



カローラ・アクシオ



カローラ・フィールダー

開発

生産

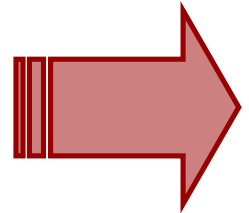
販売

日本を皮切りに、順次、全世界へ効率的に展開

TOYOTA

レクサスLS グローバル展開

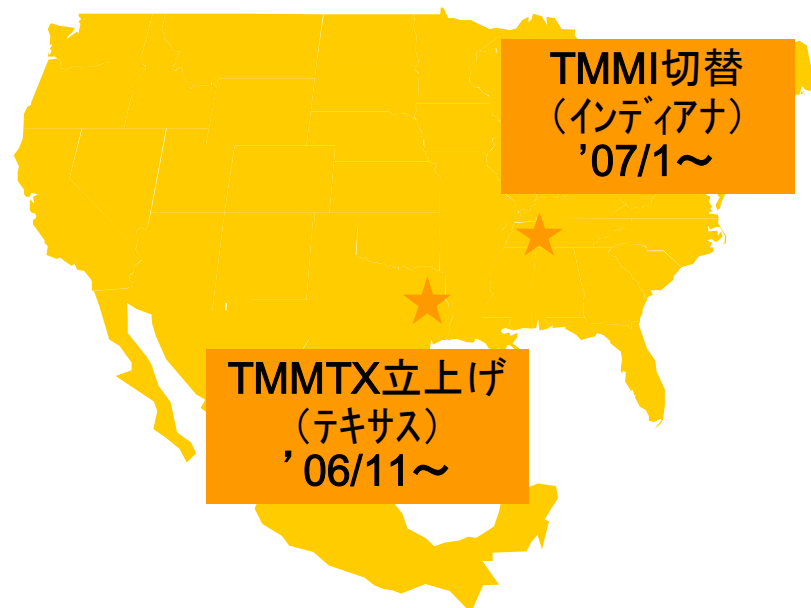
市場 \ 時期	'06/7-9	'06/10-12	'07/1-3	'07/4-6
日本	● →			
北米	● →			
欧州	● →			
アジア	● →			
中南米	● →			
オセアニア	● →			



➡ 投入した各市場で、好調な滑り出し

新型タンドラ投入

21



新型タンドラ

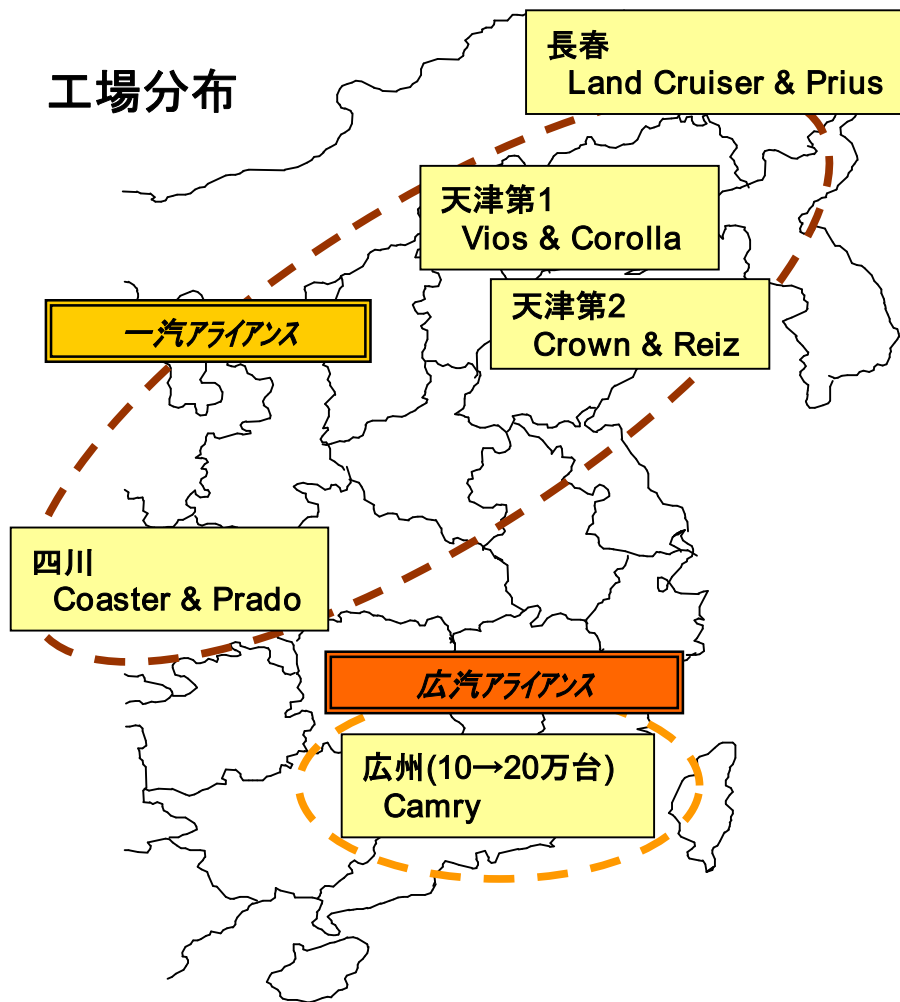


大型ピックアップ市場への本格参入に向け、
きめ細かなマーケティングを展開

TOYOTA

広州工場の2直化

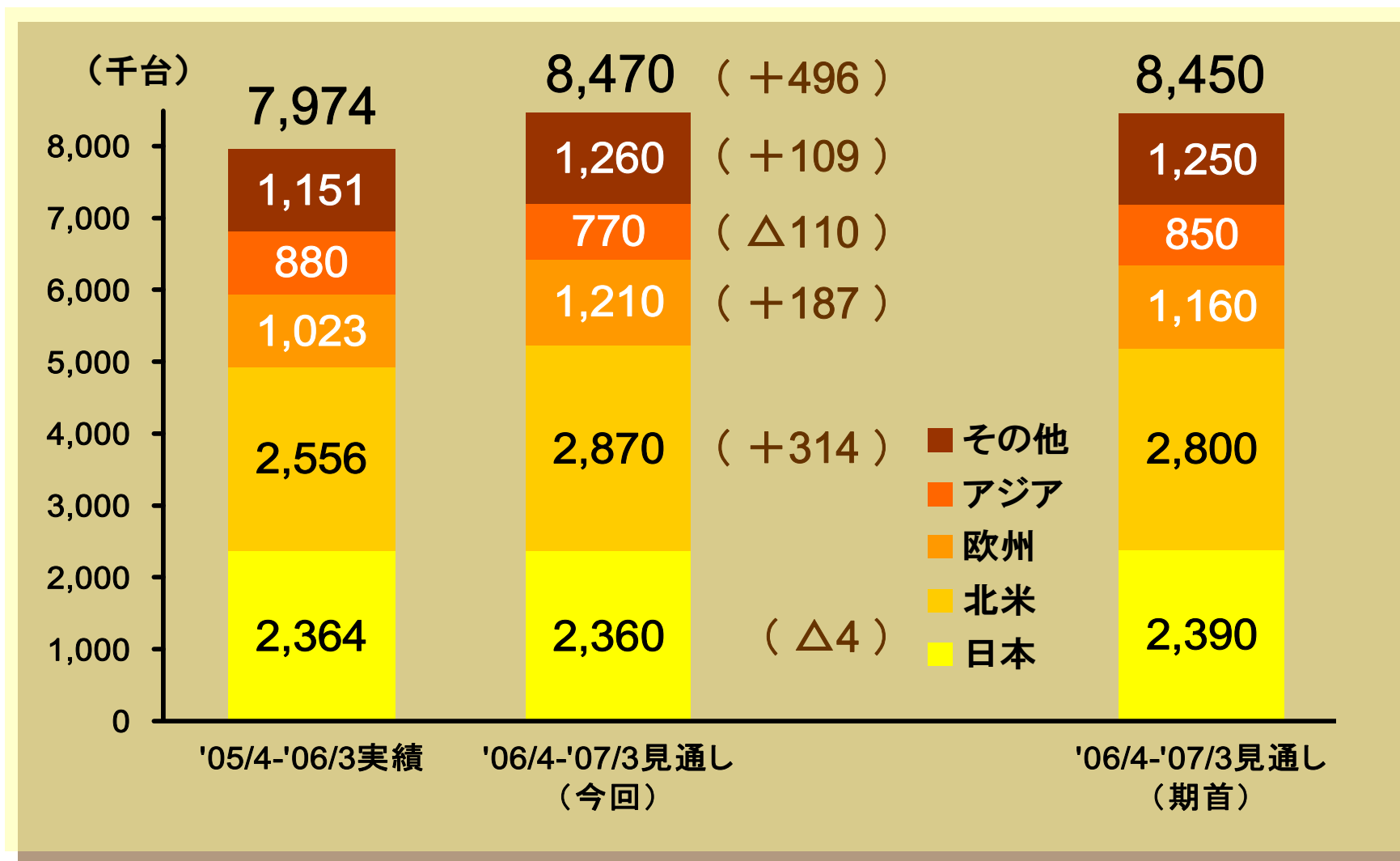
工場分布



	2002	2003	2004	2005	2006
Coaster	[Production bar from 2002 to 2006]				
Vios		[Production bar from 2003 to 2006]			
Prado			[Production bar from 2004 to 2006]		
Land Cruiser			[Production bar from 2004 to 2006]		
Corolla			[Production bar from 2004 to 2006]		
Crown				[Production bar from 2005 to 2006]	
Reiz				[Production bar from 2005 to 2006]	
Prius				[Production bar from 2005 to 2006]	
Camry					[Production bar in 2006]

⇒ 事業基盤の整備が着実に進捗

通期見通し: 連結販売台数



()内は'05/4-'06/3実績からの増減

通期見通し: 連結決算

24

(単位: 億円、%)

	当期見通し ('06/4-'07/3)	前期実績 ('05/4-'06/3)	増 減	
売上高	232,000	210,369	21,631	10.3%
営業利益	22,000	18,783	3,217	17.1%
税金等調整前 当期純利益	23,000	20,873	2,127	10.2%
当期純利益	15,500	13,721	1,779	13.0%
為替レート	ドル	115円	113円	2円の円安
	ユーロ	145円	138円	7円の円安

TOYOTA

通期見通し：設備投資、減価償却費、研究開発費

25

(単位:億円、%)

	設備投資	減価償却費	研究開発費
連結計	15,500 (+212)	9,300 (+386)	8,900 (+774)
日本	8,500 (△593)	5,900 (+211)	
北米	3,300 (+597)	1,650 (△1)	
欧州	1,300 (△5)	800 (+41)	
アジア	1,350 (+31)	550 (+70)	
その他	1,050 (+182)	400 (+65)	

()内は'05/4-'06/3実績からの増減

TOYOTA

通期見通し: 単独決算(日本基準)

26

(単位: 億円、%)

	当期見通し ('06/4-'07/3)	前期実績 ('05/4-'06/3)	増 減	
売上高	114,000	101,918	12,082	11.8%
営業利益	11,300	8,479	2,821	33.3%
経常利益	15,200	11,047	4,153	37.6%
当期純利益	10,300	7,659	2,641	34.5%

TOYOTA

通期見通し：台数等(トヨタ・レクサス)

27

		当期見通し ('06/4-'07/3)	前期実績 ('05/4-'06/3)
生産	国内	4,240 千台	3,863 千台
	海外	3,920	3,731
	合計	8,160	7,594
国内販売		1,750	1,769
輸出		2,520	2,126
海外現地販売		6,320	5,664
住宅		5,000 戸	4,693 戸

TOYOTA

2007年3月期 中間期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2006年11月7日